

①スキー板	規定	GS		SL		備考
		男子	女子	男子	女子	
全中	板の長さ	188cm以下	188cm以下	130cm以上	130cm以上	国スポ出場を目指す中学校3年生は、国スポ予選においても規定（R≧30m）を遵守する。
	ラディウス	17m以上	17m以上	規定なし	規定なし	
インターハイ	板の長さ	188cm以上	183cm以上	165cm以上	155cm以上	
	ラディウス	30m以上	30m以上	規定なし	規定なし	
国スポ	板の長さ	188cm以上	183cm以上			
	ラディウス	30m以上	30m以上			

②その他	ワンピース	ヘルメット
全中	規定なし	ヘルメット の後頭部に FIS認証 マークが 必須
インターハイ	ワンピース の左足にFIS 認証マーク が必須	
国スポ		

鹿児島県から国スポ・インターハイ出場を目指す方については、大会本番でチェック項目となるので以下のルールをご確認ください。
また、全中大会出場を目指す方についても、このルールをご確認ください。

【九州アルペンスキー競技会 兼 国スポ・インターハイ・全中予選会（鹿児島県予選）にて”**必須**”】
→上記規定に合った板をご使用ください。
→国内におけるフッ素ワックスの使用禁止。フッ素ワックスのクリーニング方を参照し、実施する事（別紙）

【九州アルペンスキー競技会 兼 国スポ・インターハイ・全中予選会（鹿児島県予選）にて”**推奨**”】
→ヘルメットやワンピースは、FIS認証マークが付いたもののご使用をお願いします。
（国スポ本番やコースオープン時のスタート前は、このマークの有無がスタート審判よりチェックされます。）
→バックプロテクターについてU16以下は、使用を推奨します。



基本的に左足のふくらはぎに印刷されています。

- ・公認レースにおける特例
- ・全てのSAJ公認レースにおいてラベルのあるスーツを着用すること。ただしK1、K2 およびマスターズにおいては除外とする。
- ・K2、K1のスキーについて 基準を満たしていれば、スキーのウエスト幅が記載されていなくとも使用可とする。
- ・スキーのマーキングは必須である。スキーの長さ、ラディウス（SLを除く）、スキーのウエスト幅、スキーのショルダー幅（SLを除く）が記載されていなければならない。競技用スキーに関するFISの仕様に適合していることを証明する、取り外しできない方法でデザインに組み込まれた特定の標準化されたFISラベルを使用しなければならない。ラベルは測定値の代わりに、または測定値に加えて使用することができる。